

尾花沢市大石田町地域 循環型社会形成推進地域計画

尾花沢市
大石田町
尾花沢市大石田町環境衛生事業組合

平成 23 年 12 月 14 日
変更 平成 25 年 2 月 5 日
変更 平成 25 年 12 月 27 日

目 次

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項 -----	1
(1) 対象地域 -----	1
(2) 計画期間 -----	1
(3) 基本的な方向 -----	1
2 循環型社会形成推進のための現状と目標 -----	2
(1) 生活排水処理の現状 -----	2
(2) 生活排水処理の目標 -----	3
3 施策の内容 -----	4
(1) 発生抑制・再使用の推進 -----	4
(2) 処理体制 -----	4
(3) 処理施設の整備 -----	5
(4) 施設整備に関する計画支援事業 -----	5
(5) その他の施策 -----	5
4 計画のフォローアップと事後評価 -----	6
(1) 計画のフォローアップ -----	6
(2) 事後評価及び計画の見直し -----	6

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町：1市1町(尾花沢市、大石田町)

面積：451.91 km²

人口：27,974人(平成21年度)

地域指定：過疎地域(尾花沢市、大石田町)

(内訳)

市町村名	尾花沢市	大石田町
面積(km ²)	372.32	79.59
人口(人)	19,526	8,448

(2) 計画期間

本計画は、平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

尾花沢市大石田町環境衛生事業組合（以下「本組合」という。）は、昭和37年に尾花沢市と大石田町を構成とする尾花沢市大石田町共立衛生処理組合の設立認可にはじまり、その後昭和56年4月に尾花沢大石田水道企業団との合併により改称し、現在に至っている。

生活排水については、公共下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽を整備して適正処理を図っており、生活排水処理率は67.5%となっている。

今後も生活排水処理の重要性について、広報、教育活動等で積極的な啓発を行うとともに、公共用水域の水質保全を図るために単独処理浄化槽やし尿汲み取り便槽を使用している家庭に対し、合併処理浄化槽等の生活排水処理施設の普及を推進する。

また、老朽化しているし尿処理施設を更新するとともに、処理後に発生する汚泥のリサイクルを図り循環型社会の構築を図る。

なお、汚泥のリサイクルに当たっては、地域における他のバイオマス利活用との整合を図る。

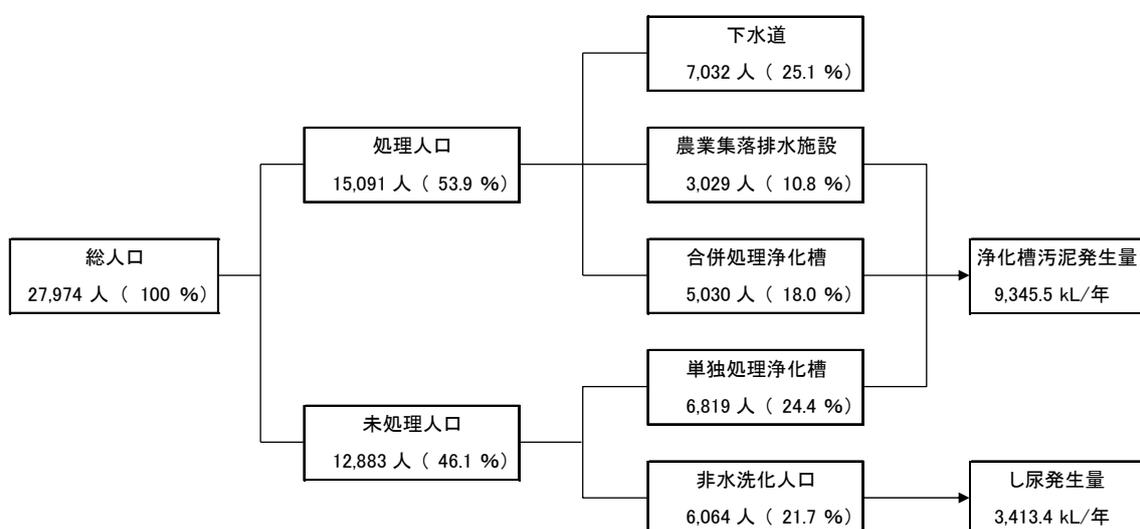
2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水処理の現状

平成 21 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は図-1 のとおりである。

生活排水処理対象人口は、27,974 人であり、水洗化・生活雑排水処理人口は 15,091 人、生活排水処理率は 53.9%である。

し尿発生量は 3,413.4kl/年、浄化槽汚泥発生量は 9,345.5kl/年であり、処理・処分量は合わせて 12,758.9kl/年である。



※ 小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計は 100%にならない場合がある。

図 1 生活排水の処理状況フロー(平成 21 年度)

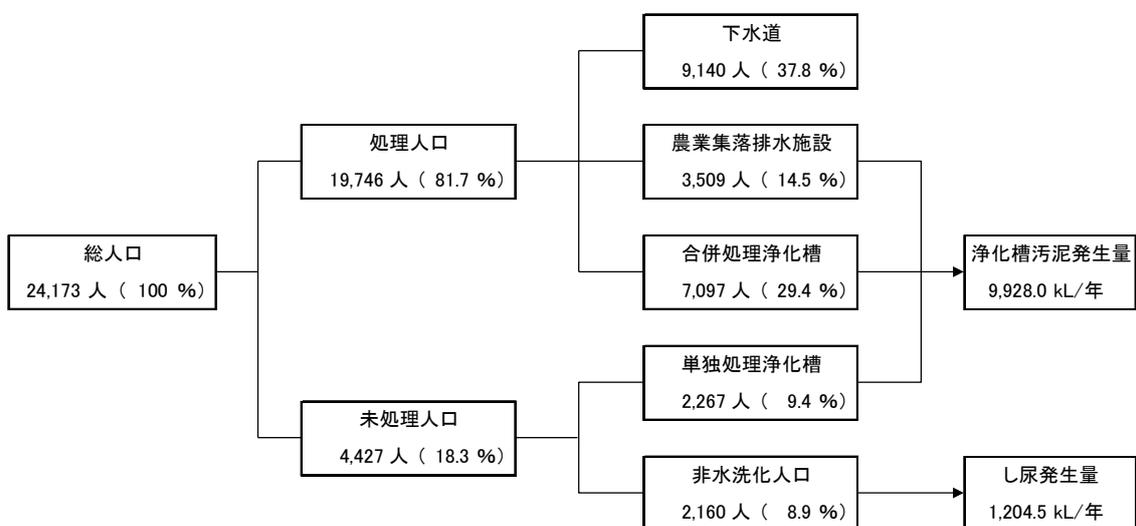
(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表 1 に掲げる目標のとおり合併処理浄化槽等の整備等を進めていくものとする。

表 1 生活排水処理に関する現状と目標

区分		年度		平成21年度実績		平成29年度目標	
処理形態別人口	下水道			7,032 人	25.1%	9,140 人	37.8%
	農業集落排水施設等			3,029 人	10.8%	3,509 人	14.5%
	合併処理浄化槽等			5,030 人	18.0%	7,097 人	29.4%
	未処理人口			12,883 人	46.1%	4,427 人	18.3%
	合計			27,974 人	100.0%	24,173 人	100.0%
汚し尿の量	汲取し尿			3,413.4 kL/年		1,204.5 kL/年	
	浄化槽汚泥量※			9,345.5 kL/年		9,928.0 kL/年	
	合計			12,758.9 kL/年		11,132.5 kL/年	

※農業集落排水施設汚泥を含む。



※ 小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計は 100%にならない場合がある。

図 2 目標達成時の生活排水の処理状況フロー(平成 29 年度)

3 施策の内容

(1) 発生抑制・再使用の推進

日常生活や生産活動における水環境への負荷を低減するため、水環境の回復・保全に関する教育や広報・啓発活動に努める。

また、単独処理浄化槽、し尿汲み取り便槽を設置している家庭・事業所に対しては、排出される汚濁負荷量の削減のため、公共下水道、合併処理浄化槽、農業集落排水施設への理解と転換を働きかける。

(2) 処理体制

ア 生活排水処理の現状と今後

生活排水の処理については、公共下水道、農業集落排水施設が整備されていない地区において、合併処理浄化槽の整備を進めていく。

し尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水施設からの汚泥については、現在、し尿処理施設において処理している。

既存施設は、経年的老朽化及び損傷が進行しており主要機器は耐用年数となっており、また、浄化槽汚泥の増加により効果的で安定した処理が困難になっている。このため、汚泥再生処理センターに更新し、安定的・効率的な処理を行う。

イ 今後の処理体制の要点

◇ し尿処理施設を更新し、適正処理を推進する。

(3) 処理施設の整備

ア 廃棄物処理施設

前述した(2)の処理体制で処理を行うため、表-2 のとおり必要な施設整備を行う。

表 2 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	有機性廃棄物リサイクル推進施設(汚泥再生処理センター)	し尿処理施設整備事業	35kl/日	舟形町大字堀内字ユスナゴ 1092-36、1092-47 (組合所有地)	H26~H28

※現有処理施設の概要を添付(添付資料)

(整備理由)

事業番号 1：し尿処理施設の老朽化、し尿処理汚泥の再生利用促進。

表 2 補足 現有処理施設の概要

整備施設種類	処理する廃棄物	処理能力	所在地	竣工年月	備考
環境衛生センター(し尿処理施設)	し尿、浄化槽汚泥、集落排水汚泥	50kl/日	舟形町大字堀内字ユスナゴ 1092-36、1092-47 (組合所有地)	S52.12	嫌気性消化・活性汚泥

イ 合併浄化槽の整備

合併浄化槽の整備については、表-2-1 のとおり行う。

表 2-1 合併浄化槽への移行計画

事業番号	市町	事業	直近の整備済 基数(基) (平成 23 年度)	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
2	尾花沢市	浄化槽設置整備事業	30	150	450	H24~28
	大石田町	浄化槽設置整備事業	5	47	273	H24~27
	合計		35	197	723	

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表-3 のとおり計画支援を行う。

表 3 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	し尿処理施設整備事業(し尿処理施設更新計画支援業務委託)	計画支援業務	H24~H25

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア 再生品の需要拡大事業

汚泥再生処理センターで生成した再生品については、地域における需要を確保します。

イ 災害時の廃棄物処理に関する事項

組合構成市町は、災害廃棄物処理基本計画を策定するなどして、災害時のし尿処理を円滑に行います。また、災害発生時に備え、県・市町、民間事業者との連携体制を構築し、緊急時に際しても安定したし尿処理体制を確保します。

ウ 浄化槽の適正管理

浄化槽の適正管理と機能維持のため、浄化槽使用者に対しては保守点検や清掃の実施、法定検査の受検の徹底等について普及啓発を行っていきます。

4 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本地域は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、山形県及び国との意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果がとりまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 24 年度)

1 地域の概要

(1)地域名	尾花沢市大石田町環境衛生事業組合	(2)地域内人口	27,974 人	(3)地域面積	面積	451.9 km ²
(4)構成市町村等名	尾花沢市、大石田町	(5)地域の要件	人口 面積 沖繩 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 其他			
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況						
①組合を構成する市町:尾花沢市、大石田町			②設立(予定)年月日: 組合設立年月日 昭和56年4月1日			
③設立されていない場合、今後の見通し:						

2 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	開始年月	更新、廃止予定年月	更新、廃止、新設理由	型式及び処理方式	施設竣工予定年月	処理能力(単位)	
環境衛生センター し尿処理施設	尾花沢市 大石田町 環境衛生 事業組合	嫌気性消化・活性汚泥	有	50kl/日	S52.12	H28.11	施設老朽化	浄化槽汚泥の混入 比率の高い脱窒素 処理方式	H28.11	35kl/日	

3 生活排水処理の現況と目標

指標・単位	年度	過去の状況・現状					目標
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成29年度
総人口		29,950	29,663	29,031	28,506	27,974	24,173
公共下水道	汚水衛生処理人口	5,034	6,350	5,489	6,240	7,032	9,140
	汚水衛生処理率	16.8%	21.4%	18.9%	21.9%	25.1%	37.8%
農漁業集落排水施設	汚水衛生処理人口	2,570	2,572	2,498	2,695	3,029	3,509
	汚水衛生処理率	8.6%	8.7%	8.6%	9.5%	10.8%	14.5%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	6,002	6,582	4,185	4,793	5,030	7,097
	汚水衛生処理率	20.0%	22.2%	14.4%	16.8%	18.0%	29.4%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	16,344	14,159	16,859	14,778	12,883	4,427

※地域計画の変更にあたり、過去5年間の実績(平成19～23年度)を再確認した。その結果に基づく実績修正、及び将来予測の再検討結果を上表に示す。

様式 2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 24 年度)

事業種別	事業番号	事業主体名称	規模		事業期間 交付期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考		
			単位		開始	終了	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度			
○有機性廃棄物リサイクル推進施設	1																		
	1	尾花沢市大石田町環境衛生事業組合	35	kl/日	H26	H28	1,377,000	0	0	223,605	587,621	565,774	953,800	0	0	161,000	478,800	314,000	
○浄化槽に関する事業	2																		
	2	尾花沢市	150	基	H24	H28	52,650	10,530	10,530	10,530	10,530	10,530	52,650	10,530	10,530	10,530	10,530	10,530	
	2	大石田町	47	基	H24	H27	18,262	5,609	3,435	2,994	6,224	0	18,262	5,609	3,435	2,994	6,224	0	
○施設整備に関する計画支援事業																			
	31	尾花沢市大石田町環境衛生事業組合	1	式	H24	H25	34,881	18,900	15,981	0	0	0	33,600	18,900	14,700	0	0	0	
合計							1,482,793	35,039	29,946	237,129	604,375	576,304	1,058,312	35,039	28,665	174,524	495,554	324,530	

様式 3

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号	施策の名称	施策の概要	実施主体	事業期間		交付金の必要の要否	事業計画					備考
					開始	終了		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	広報・啓発	公共下水道、合併処理浄化槽、集落排水施設への理解と転換の働きかけ	組合構成市町	H24	H28		広報・啓発の推進					
	21	処理体制	し尿、浄化槽汚泥、農業集落排水汚泥の適正処理の継続、再利用推進	組合	H24	H28		汚泥の適正処理・再利用					関連事業 1
処理施設の整備に関するもの	1	施設整備	有機性廃棄物リサイクル推進施設(汚泥再生処理センター)の整備	組合	H26	H28	○			建設工事			関連事業 21、31
	2	合併浄化槽整備	浄化槽設置整備事業	尾花沢市	H24	H28	○	合併浄化槽整備事業					
			浄化槽設置整備事業	大石田町	H24	H27	○	合併浄化槽整備事業					
施設整備に係る計画支援に関するもの	31	1の計画支援	計画支援業務	組合	H24	H25	○	測量・地質調査、生活環境影響調査、基本計画、発注者支援					関連事業 1
その他	41	再生品需要拡大	再生品の利用の促進	組合	H28	H28						再生資源の有効活用	関連事業 1
	42	災害時の廃棄物処理体制の整備	災害廃棄物処理計画を踏まえた体制整備	組合構成市町、組合	H24	H28		災害時の処理体制の整備					
	43	浄化槽の適正管理	保守点検や清掃、法定検査の受検の徹底等について普及啓発	組合構成市町	H24	H28		普及啓発の推進					

施設概要(し尿処理施設系)

都道府県名 山形県

(1) 事業主体名	尾花沢市大石田町環境衛生事業組合
(2) 施設名称	(仮称)汚泥再生処理センター
(3) 工期	平成 26 年度～平成 28 年度
(4) 施設規模	処理能力 35kl/日
(5) 形式及び処理方式	浄化槽汚泥の混入比率の高い脱窒素処理方式
(6) 地域計画内の役割	更新施設を汚泥再生処理センターとし、資源の有効利用を図る
(7) 廃焼却施設解体 工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

「汚泥再生処理センター」を整備する場合

(8) 資源化の方法	脱水汚泥を新庄市の民間企業へ委託処理し、助燃剤化する
(9) 資源化物の利用計画	宮城県内の製紙工場にて熱源として再生利用

「コミュニティ・プラント」を整備する場合

(10) 計画処理人口及び 面積	人口 面積	人 m ²
(11) 計画地域の性格		
(12) 事業計画額	1,377,000千円	

【参考資料様式 5】

施設概要(浄化槽系)

都道府県名 山形県

(1) 事業主体名	尾花沢市(個人設置型)
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水処理の適正化を図るため、浄化槽設置整備事業により合併処理浄化槽を設置する。
(4) 事業期間	平成 24 年度～平成 28 年度
(5) 事業対象地域の要件	実施要綱第三(1)ア(ウ)水道水源の流域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 52,650 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5 人槽	基(人分)	基			
6～7 人槽	150 基(450 人分)	基	52,650 千円	52,650 千円	52,650 千円
8～10 人槽	基(人分)	基			
11～20 人槽	基(人分)	基			
21～30 人槽	基(人分)	基			
31～50 人槽	基(人分)	基			
51 人槽以上	基(人分)	基			
改 築	基				
計画策定調査費					
合 計	150 基(450 人分) 改築を除く	基	52,650 千円	52,650 千円	52,650 千円

【参考資料様式 5】

施設概要(浄化槽系)

都道府県名 山形県

(1) 事業主体名	大石田町(個人設置型)
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水処理の適正化を図るため、浄化槽設置整備事業により合併処理浄化槽を設置する。
(4) 事業期間	平成 24 年度～平成 27 年度
(5) 事業対象地域の要件	実施要綱第三(1)ア(ウ)水道水源の流域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 18,262 千円

○ 交付金対象となる浄化槽の整備規模及び選定額(内訳)

※ 個人設置型と市町村設置型とを明記し、双方の整備がある場合は、表を分けて記載のこと

区分	交付対象基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5 人槽	31 基(155 人分)	基	10,912 千円	10,912 千円	10,912 千円
6～7 人槽	14 基(98 人分)	基	6,174 千円	6,174 千円	6,174 千円
8～10 人槽	2 基(20 人分)	基	1,176 千円	1,176 千円	1,176 千円
11～20 人槽	基(人分)	基			
21～30 人槽	基(人分)	基			
31～50 人槽	基(人分)	基			
51 人槽以上	基(人分)	基			
改 築					
計画策定調査費					
合計	47 基(273 人分) 改築を除く	基	18,262 千円	18,262 千円	18,262 千円

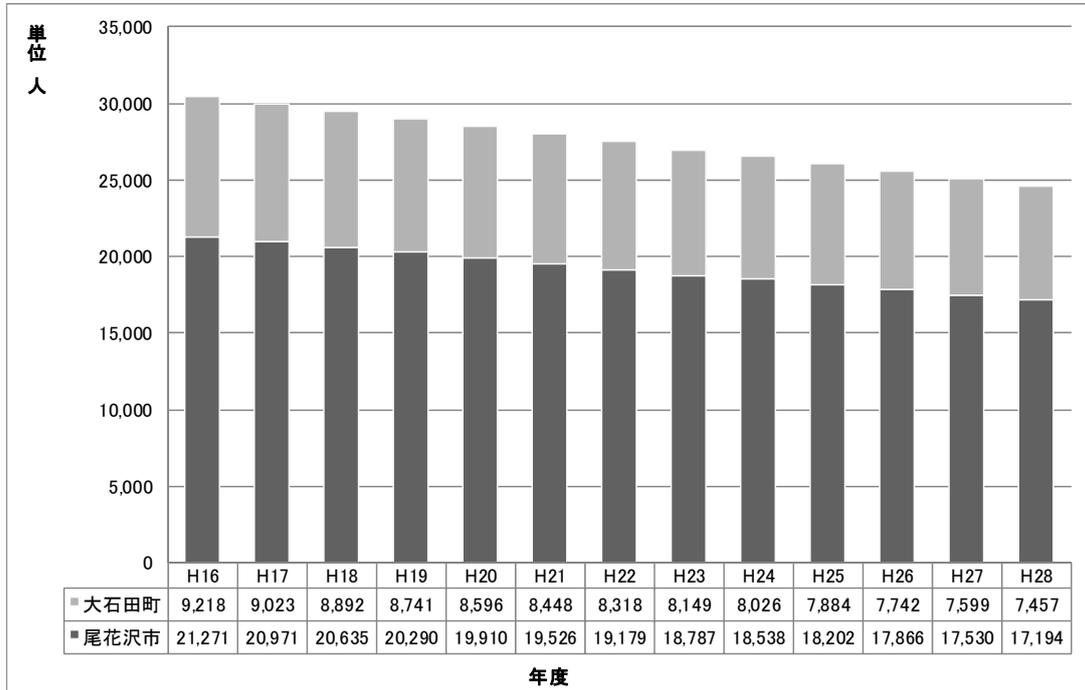
【参考資料様式 6】

計画支援概要

都道府県名 山形県

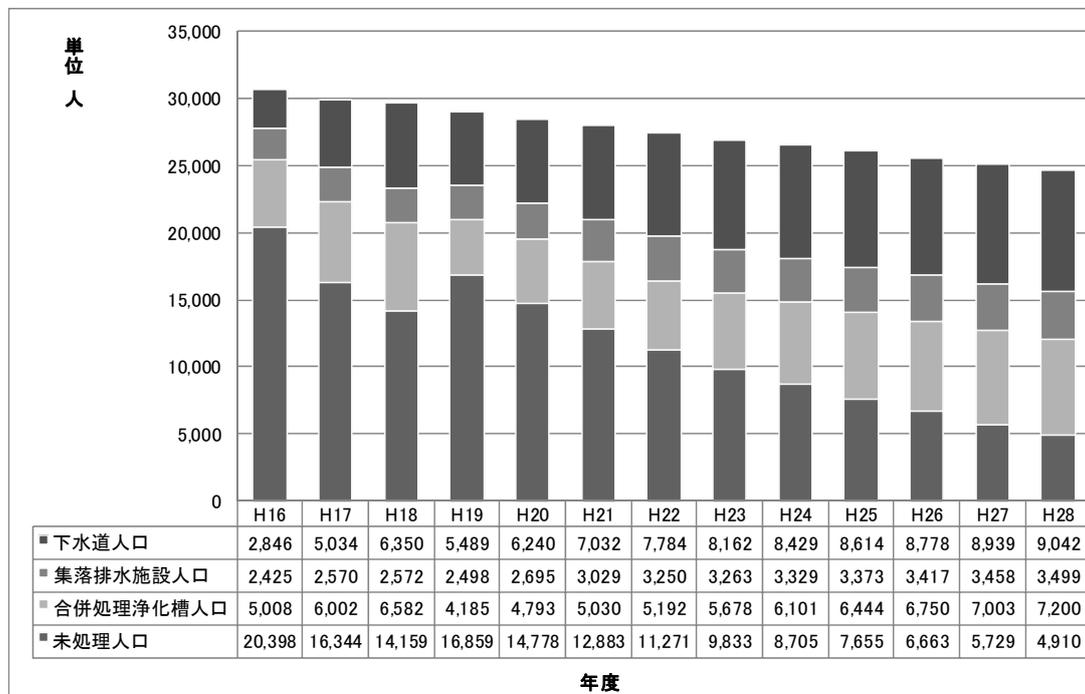
(1) 事業主体名	尾花沢市大石田町環境衛生事業組合
(2) 事業目的	有機性廃棄物リサイクル推進施設(汚泥再生処理センター)施設整備のため
(3) 事業名称	計画支援業務
(4) 事業期間	平成 24 年度～平成 25 年度
(5) 事業概要	測量・地質調査 生活環境影響調査 基本計画 発注者支援
(6) 事業計画額	34,881 千円

2. 目標の設定に関するグラフ



※地域計画の変更にあたり、過去5年間の実績（平成19～23年度）を再確認した。その結果に基づく実績修正、及び将来予測の再検討結果をグラフに示す。

図 2 人口の推移



※地域計画の変更にあたり、過去5年間の実績（平成19～23年度）を再確認した。その結果に基づく実績修正、及び将来予測の再検討結果をグラフに示す。

図 3 処理形態別人口の推移